

製造分野で活躍する Aspera

製造メーカー各社は競争力を維持するために、デジタル・サプライ・チェーン、コネクテッド生産ライン、予測分析などの新しい革新的なテクノロジーへの投資を行っています。こうしたテクノロジーによって生み出された大量のデジタル情報を効率的かつ安全に移動、共有することは、極めて難しい課題となります。FTP など従来のデータ転送ツールはこうした流れに追いついて行けず、コストの高騰と生産性の低下を招きます。

バルク・データ移動のトップを走る IBM Aspera® は、可能なかぎり最も速い速度で安全かつ信頼のおけるデータ移動を行うために、これらの課題を画期的な方法で克服しています。

Aspera による価値の提供方法

Aspera のソフトウェアおよびクラウド・ソリューションでは、各製造メーカーがサイズの大きいファイルやデータ・セットを安全かつ確実に移動、共有、同期、およびストリーミングすることができます。これは、ファイル・サイズの大小やネットワーク条件を問わずに、世界のどこからでも標準的なインターネット接続による最大速度で実施できます。次に、Aspera ソリューションがエンジニアリングおよび製造現場でどのように使用されてきたかについて、主な例を挙げます。



エンジニアリング・コラボレーションのためのグローバルな高速ファイル共有

グローバル・チーム間で、信頼性が高く高速で安全な方法で CAD や設計ファイルを共有することによって、製品開発を加速化します。また、この高速ファイル転送は既存のコラボレーション・ツールに簡単に統合できます。



シミュレーション検査用の大規模なデータ・マイグレーション

テラバイト規模の製品、センサー、および検査データを、高性能のリモート・コンピューティング・サイトまたはクラウド・クラスターに簡単に移動またはストリーミングして、重要な製品シミュレーションを行うことができます。



製品サポートのために信頼性の高い方法で顧客データを検索

遠隔地の顧客から送信されるサイズの大きいログ・ファイル、データベース、その他のサポート関連データを迅速、確実に取得することで、テクニカル・サポートのターンアラウンド・タイムが向上します。



予測分析を行うためのクラウド・データ高速取り込み

クラウド分析プラットフォームにある大量のサイロ状データ (製造ログ、物流データ、顧客データなど) を取り込んで、不良品、QA 案件、サプライ・チェーンの問題などが発生しそうな状況の予測精度を上げて、最小限に抑えることができます。



コード・リポジトリの同期によってフォロー・ザ・サン開発を実現

大容量のソース・コード・リポジトリ、ビルド・イメージ、設計成果物を、異なるタイム・ゾーンに散らばる複数のチームに高速で同期することにより、24 時間態勢でソフトウェア開発を進めていくことができます。



高速モバイル転送で組み立てラインからの報告書提出

信頼性の高い高速な HD ビデオやデータの転送をモバイル・アプリに組み込むことによって、検査や保守を行っている遠隔地のチームが簡単に報告書を提出したり、問題を解決したり、在庫報告書を提出したりできます。また、報告の遅れによって生じる生産遅延がなくなります。

Aspera はここが違う

機能と利点

高速 – 利用可能な帯域幅を 100% 使うことでデータ移動を高速化

信頼性 – 確実に予測可能なサービス提供

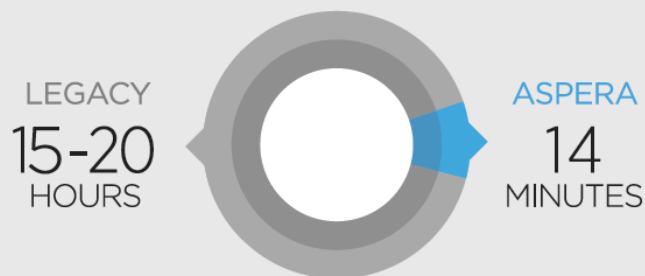
柔軟性 – オンプレミス、クラウド、およびハイブリッド環境に対応

安全 – 堅固なデータ暗号化とセキュリティー

制御のしやすさ – リアルタイムの転送制御、報告書作成、および輻輳回避

費用対効果 – データ・センターを一元化し、インフラストラクチャー・フットプリントを削減して、転送環境の管理を簡素化

MOVING A 10GB FILE ON A 100 Mbps LINE
BETWEEN THE US AND EUROPE



Aspera のデータ移動の速さは FTP の 100 倍以上

お客様の成功事例

Jabil 社は大容量の CAD ファイル共有によって、グローバルな製品開発を加速化

課題

- 3000 万平方フィートを超える生産スペースを持つ世界最大級の製造メーカー Jabil 社は、CAD モデルや回路図など、大容量の設計ファイルを世界各地の顧客やエンジニアリング・チームとやりとりする必要があります
- 既存のファイル転送ソリューションは速度が遅くて信頼性が低い上にファイル・サイズの限度があるので、ユーザーはファイルの分割や圧縮に何時間もかける必要がありました
- 2,500 人のユーザーからなるネットワークでの転送に数日かかることもあり、製品開発と生産が停止することもありました

Aspera ソリューション

- Jabil 社は既存のツールに代えて Aspera faspex On Demand を導入し、大容量の設計ファイルを素早く確実に IBM クラウドにアップロード/ダウンロードできるようになりました
- Aspera を導入することにより、Jabil 社の転送速度は大幅に改善し、スループットは今や 95 Mbps に達しています。あるテストでは、Jabil 社は合計サイズが 124 GB にのぼる 3,400 個のファイルのデータを、グローバル・インターネット接続を使って 5 時間未満で移動できました
- さらに、それらのファイルを処理するがなくなりましたので、チームの貴重な時間の節減と、設計サイクルの加速化に貢献しています

NetApp 社は高速グローバル転送でお客様サポートの応答時間を短縮

課題

- NetApp 社のカスタマー・サクセス・サービス (CSS) は、自社のデータおよびストレージ製品のユーザーに対して 24 時間態勢のサポートを提供しています
- CSS チームは技術的な問題を評価して解決するために顧客ログ・ファイルを取得する必要がありますが、時にはそのサイズが 130 GB に達することもあります
- これだけのサイズのファイルを移動する際に、Web ベースや FTP の転送ツールでは極めて信頼性が低いため、カスタマー・エクスペリエンスの低下を招き、NetApp 社はデータを取得するためにエンジニアを顧客の事業所に出張させなければならず、高い飛行機代の出費を強いられていました

Aspera ソリューション

- Aspera ソリューションが成功につながるという評価が得られた後に、Aspera Connect Server と Point-to-Point クライアントが NetApp 社の顧客ウェブ・ポータルとワークフローに統合され、複雑なアルゴリズムを駆使して各ファイルを顧客サイトから適切な CSS チームに記録的な速さで送付できるようになりました
- これらの世界中の顧客は以前と比べて 10 倍以上のスピードでサポート・チームにファイルをアップロードできるようになり、転送スピードの遅さにいらだつこともなくなり、速やかに問題解決ができるようになりました
- Aspera により、NetApp 社はローカル・データ取り込みサイトを構築する必要がなくなり、100 万ドルの節減につながりました

自動車メーカーがソフトウェアを生産ラインに高速配信することで順調な生産を維持

課題

- ある国際的な自動車メーカーの研究開発チームは、ドイツのエンジニアリング・オフィスからアメリカ南部の生産施設に車両ソフトウェアの更新を送信する必要があります
- 既に組み立てラインに入っている自動車に対して緊急の更新を読み込ませなければならない状況も頻繁に発生します
- 既存の FTP ファイル転送ソリューションでグローバル・インターネット接続を介して大容量のソフトウェア更新を送ろうと努力しましたが、45 分以上の生産遅延が出てしまいました

Aspera ソリューション

- この自動車製造メーカーは、FTP ソフトウェアに代えて Aspera Shares を導入することによって、ドイツのエンジニアリング・チームが自動車の緊急ファイルをアメリカ南部の工場にぎりぎりのタイミングでアップロードし、既に生産ラインに乗っている自動車に更新を適用できるようになりました
- Aspera ソフトウェアによってこの製造メーカーは使用可能な帯域幅をフルに活用できるようになり、ファイル転送速度は以前の 90 倍に達しました
- ドイツからの転送が数分で完了するので、コストのかかる生産遅延を回避できるようになりました